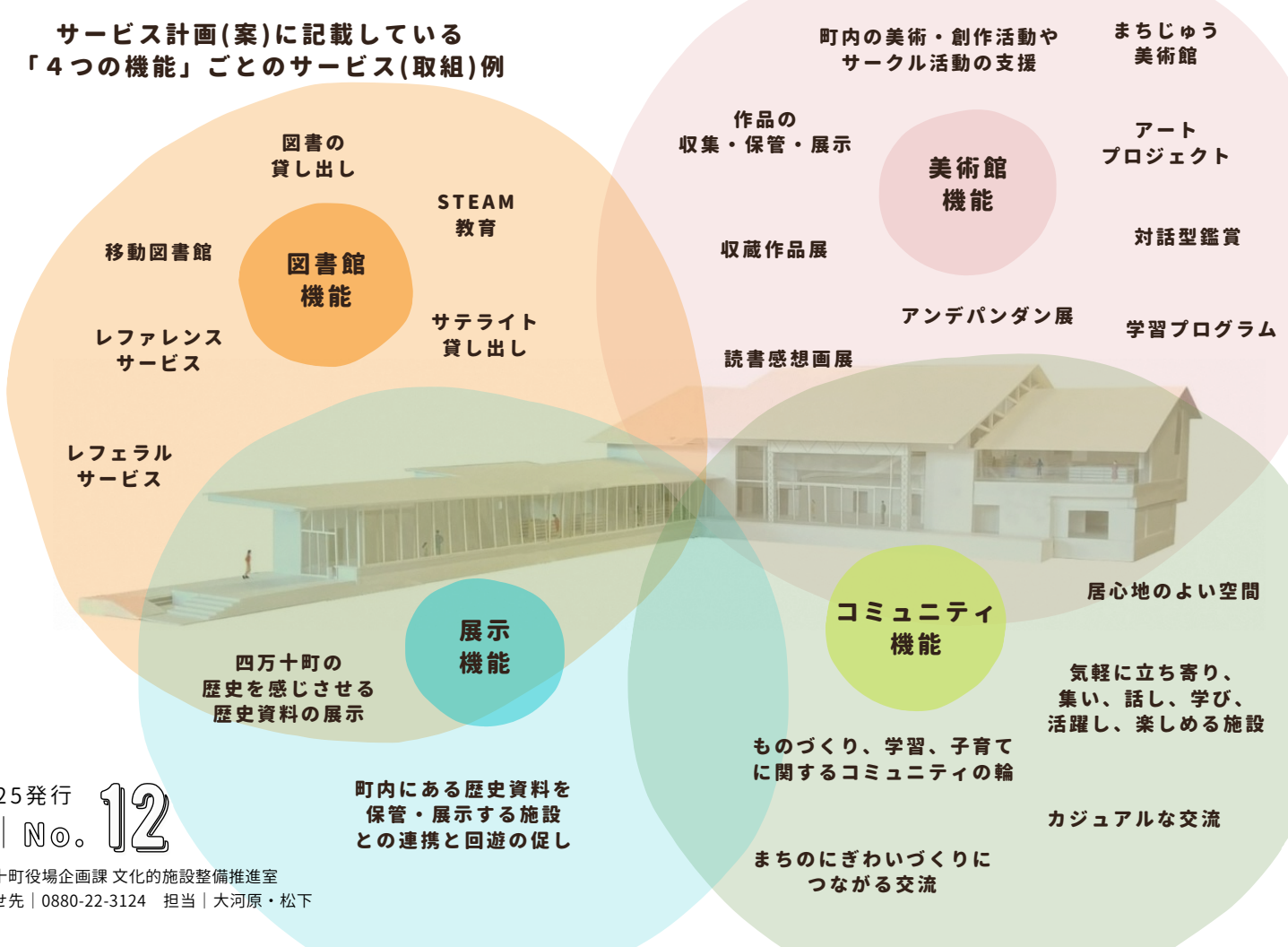


# 四万十町の新しい文化的施設

まちの文化が流れ、人にひらかれ、人が集まる四万十駄場

サービス計画(案)に記載している「4つの機能」ごとのサービス(取組)例



2022.2.25発行  
特集 | No. 12

発行 | 四万十町役場企画課 文化的施設整備推進室

お問い合わせ先 | 0880-22-3124 担当 | 大河原・松下

町内にある歴史資料を  
保管・展示する施設  
との連携と回遊の促し

# 四万十町の新しい文化的施設

## 「四万十町文化的施設サービス計画(案)」

公募期間 R3.12.24(金)~R4.1.24(月) に関する意見公募の結果について

**3名 24件**でした。貴重なご意見をありがとうございました。

※件数は、整理・回答しやすいよう便宜上分けしたものです。

### ご意見の主な内容

- 移動図書館車やイベント企画、サテライト貸出など、これまでなかったものが生まれることで、町民として機会の選択幅が増えることが嬉しい。
- ドローンを使った配送は移動図書館との理念と齟齬があり、どちらかにした方が良いと考える。また、貴重な本をドローンを使って宅配することに違和感がある。
- 学校と連携するのであれば他の図書館との連携も強化し、町内の学校になく、他の図書館でも貸し出しが困難な蔵書を増やしてほしい。
- どこでも本が借りられるのであれば移動図書館はいらなはずであるし、移動図書館をするのであれば町中で本を借りようとする大規模なシステムを導入する理由がわからない。どちらも行うのであれば、移動図書館の目的と範囲を明確にしてほしい。
- 保育所、学校の図書室から文化的施設の本を借りたり、一部内容の閲覧などができるようにしてほしい。
- 町内物流ネットワーク体制と移動図書館の整合性について。経費が発生するのでどちらか一方にした方がよい。どちらも行うのであれば、サテライト貸出の目的と範囲を明確にしてほしい。
- 移動図書館は移動手段を持ち合わせていなかったり、そもそも時間に制約がある方の使用が想定されるが、わざわざ車の来る場所を調べ、足を運んでくれるか。誰を想定して本の移動をするかが見えない中で事業を進めるのは、費用負担が増えるだけと考える。
- しまんと街おこし応援団では、街中で古本の販売や貸し出しを行い、本棚に店主の趣味を反映させ、利用者や交流などを行い、交流を深めている例がある。文化的な体験ができる場所を増やすという観点から、お互いに協力できるかと考える。
- 学校をはじめとする教育機関と連携するのであれば、「ティーンズ」や「キッズ&ファミリー」のコーナーで2階を埋めることは妥当か。ビジネス支援や、スポーツ・保健の情報など、広く成人を対象とした利用者を獲得するためのコーナーを含めたいのではないかと。

● 既存の観光施設や民間事業者の運営しているものと重ならないようにしてほしい。

### 美術館

● 美術館に関して、誰でもいつでも観に行ける状況ではないため、何処でも体験が可能で、かつ共有できる取組みが構築されていくことを目指す方向性はとても嬉しい。

### 施設全般

- 新しい施設が窪川を拠点として、広く四万十町全域にサービスを広げ、より多くの町民が知にアクセスできる機会を得て、知りたい情報や読みたい本が手に入るだけではなく、文化的施設が存在がなければ出会わなかったものに会える経験ができるようになることを、大変楽しみにしている。
- 連携する施設の連携内容についても示してほしい。内容を示すのが難しければ、今後の検討事項を挙げるのはどうか。
- 四万十会館は表現活動の場として町民に広く利用されているが、施設開館後も積極的に活用されるよう、利用可能な区画割りや使用方法の調整、見直し等を十分に行ってほしい。文化的施設でイベントを行えるようにすることで、四万十会館ではやりにくかったことができたり、会館を借りるよりも利用のハードルが低いことを施設の強みとしていただきたい。
- 憩いの場の機能は既存の観光施設を活用し、図書館利用者を増やす施策に取り組んでほしい。旧窪川の市街地の業者等の事業を圧迫しないようにしてほしい。
- 商工会跡地に町が建設するコワーキングスペースの機能と重ならないようにしてほしい。
- サポーター制度について、文化的施設は町民の財産であるので、特定の人のみをサポーターとした対等関係を結ぶ理由がわからない。
- 区隔、非来館サービスを整備・導入するのであれば新しい建物を建てて運営する必要はないはず。
- 既存の観光施設や四万十会館、緑林公園、民間事業者の運営している機能やサービスと重ならないようにしてほしい。折角つくるのであれば図書館・美術館機能が特化した文化的施設にしてほしい。

### 計画全般

- コユニバーサルデザインの取り入れられた読みやすいデザインにしてほしい。
- 「図書館法」「図書館の自由に関する宣言」「ユネスコ公共図書館宣言」「ランガタンの図書館学の五法則」などを添え、何故図書館が必要なのかというところに想いを巡らせるための誘いを入れたらどうか。
- 現状と課題を省くのであれば、基本構想や基本計画に記載していることを記載すればどうか。

### 管理運営体制

- 管理運営体制では町長部局の所管となることで、これまで、フリーペーパー・アンケートや町民への説明会など、丁寧に、また熱意を持って町民への周知に関わられてきた推進者の皆さんが引き続き進めるということで、今後、施設が完成し、開館後もより良い施設になっていくことを一町民として応援していきたい。
- 自主財源について、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税を当て込んだ運営をめざすことを宣言するのはやめてもらいたい。

【今後の予定】 意見公募への回答：3月前半  
↓ サービス計画の見直し  
↓ サービス計画：3月末

次号のチラシでは、意見公募をふまえたサービス計画の修正内容についてお伝えします。

